

令和3年度事業報告

1. 新型コロナウイルス感染症対策について

令和2年から世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症については、高齢者施設、病院等でクラスターが発生し終息までかなりの困難をきたしています。託児福祉会としても感染対策として紫外線殺菌装置の設置、対面での感染防止のためのアクリル板の設置、また徹底した換気、空気清浄機の導入等様々な対策を取ってきました。

しかしながら、そのような対策にもかかわらず今年度は、当法人の複数の事業所で新型コロナウイルス感染症が発生することになりました。

令和4年2月19日 大浜デイ利用者感染判明 2月27日まで休園

令和4年2月20日 おおはま荘職員感染 2月27日までおおはま荘 感染対策期間

令和4年3月3日 おおはま荘入所者感染 当日 死亡

令和4年3月8日 おおはま荘感染者と同じユニットの入所者感染判明

濃厚接触の職員多数で自宅待機措置を取ったため人手不足となり大浜デイを休園にし、おおはま荘を助成する。3月18日まで感染対策期間。

一度感染が発生すると最低でも10日間は重点的に感染対策を施し、拡散しないよう努力・注意する必要があります。

また、職員・利用者のご家族の感染もあり、感染の早期発見のため抗原検査キットを購入し、体調に変化がある職員、入所者・利用者様の検査を心掛けています。

まだまだ感染の脅威は衰えるどころではありません。今後ともなお一層注意を払い、感染予防・感染の早期発見、拡大防止に努めてまいります。

2. リフト付き車両の購入について

特別養護老人ホーム たくま荘で使用する送迎車両1台については、平成16年2月に導入して以来17年が経過し、リフトの不具合が生じ修理できないため廃車し、見積もり入札を実施し新たに1台リフト付き車両を購入しました。

車 種	トヨタ ハイエースバン	排気量 2,690cc
購入年月日	令和3年8月31日	
契約金額	金 4,071,760 円	

3. 部署別事業計画及び事業目標

たくま荘、おおはま荘の入所率及びショートステイの利用率は目標には及ばず入所率・利用率とも低減傾向にあります。特に入所については、実質の入所待ちの人員が入所申込者数とはかけ離れて少ない実情にあり、今後入所者の確保が重大な要因となっております。

また、たくま荘デイサービスセンター及び大浜デイサービスセンターの利用についても増加は見込めず、特に大浜デイサービスセンターについては荘内地区の人口減に伴い利用者も低減している状態です。今後、デイサービスセンターの運営について、地域のニーズを勘案しながら具体的な方向性を探る必要があります。

ケアハウスたくまについても入所者の確保が困難となっております。定員50人に対して40人程度の入所となっております。なお一層入所者の確保に努めてまいります。

4. 介護職員の能力向上について

介護職員については、新型コロナウイルス感染症が心配される中、施設外の研修はほとんど実施されていない現状にあります。が、施設内で部署ごとに研修計画に基づき、月1回の職員研修を実施してまいりました。

引き続き、研修を実施し、利用者・入所者およびご家族にとって安全・安心な介護を提供できるよう努めてまいります。